

公益財団法人平塚市まちづくり財団第5回理事会議事録概要

平成29年3月9日午後2時、教育会館1階実技研究室において、第5回理事会を開催した。

出席理事 5人（理事総数7人）

鈴木喜明、安達信行、梶井龍太郎、田中國義、丸山孜

出席監事 岩崎和子

議事録作成者 理事長 鈴木喜明

定刻になったので司会者総務施設課長は開会を宣し、本日の理事会は理事7人中5人及び岩崎和子監事の出席を得ているので有効に成立した旨を告げ、理事会運営規程第6条第1項により鈴木喜明理事長が議長となり議案の審議に入った。

理事長は、本日の議題は、議案として「議案第19号事務局の組織改革に伴う関係規程の整備等に関する規程」、「議案第20号芸術文化特定費用準備資金取扱規程の一部を改正する規程」、「議案第21号平成29年度事業計画、収支予算及び資金調達及び設備投資の見込みについて並びに資金収支予算」及び「議案第22号臨時第2回評議員会の開催」の4案件及び報告事項として「理事長及び常務理事の職務執行状況報告（12月～3月）」と「新事務所建設の進捗状況」である旨を告げ審議に入った。

議案第19号事務局の組織改革に伴う関係規程の整備等に関する規程

理事長は、議案第19号事務局の組織改革に伴う関係規程の整備等に関する規程について、制定理由を新事務所の建設を視野に事務局の組織改革と市に準じて嘱託職員の給料月額を改定するため関連する規程の改正を行うものとし、議案第19号別紙により内容を説明した。理事長が諮ったところ、議案第19号事務局の組織改革に伴う関係規程の整備等に関する規程について、出席理事全員一致で原案を可決決定した。

議案第20号芸術文化特定費用準備資金取扱規程の一部を改正する規程

理事長は、議案第20号芸術文化特定費用準備資金取扱規程の一部を改正する規程について、改正理由を市の平成29年度での市民センターのリニューアルが見直され、新たなセンターを建設し平成33年度に供用開始すると計画が変更されたことにより、積立て目的の事業実施年度を新たなセンターの供用開始年度に延期する必要があるため、関連条項を改正するとし、議案第20号別紙により改正内容を説明した。監事から当該特定費用の運用方法の質問が出され、理事長は普通預金としていると説明した。理事長

が諮ったところ、議案第 20 号芸術文化特定費用準備資金取扱規程の一部を改正する規程について、出席理事全員一致で原案を可決決定した。

議案第 21 号平成 29 年度事業計画、収支予算及び資金調達及び設備投資 の見込みについて並びに資金収支予算

理事長は、議案第 21 号平成 29 年度事業計画、収支予算及び資金調達及び設備投資の見込みについて並びに資金収支予算について、議案第 29 号別紙及び資料により内容を説明した。理事長が諮ったところ、議案第 21 号平成 29 年度事業計画、収支予算及び資金調達及び設備投資の見込みについて並びに資金収支予算について、出席理事全員一致で原案を可決決定した。

議案第 22 号臨時第 2 回評議員会の開催

理事長は、議案第 22 号臨時第 2 回評議員会の開催について、その開催日時、議題等を説明した。理事長が諮ったところ、出席理事全員一致で原案を可決決定した。

理事長及び常務理事の職務執行状況報告（12 月～3 月）

理事長及び常務理事は、職務執行状況報告として、平成 28 年 12 月から平成 29 年 3 月までの収支状況、事業実施状況、駅西口第 2 駐輪場の損害事故等について別紙により報告した。

新事務所建設の進捗状況

理事長は、事務所建設の進捗について、現在の進捗状況を報告した。監事から新事務所の使用時期について質問があり、理事長は、工事が予定どおりであれば 7 月の中旬から下旬までになると説明した。

以上をもって議案の審議を終了したので、理事長は閉会を宣し午後 3 時 30 分閉会した。